

科目名	アクションリサーチ入門
担当講師	内山研一、鈴木聡、内山平祐
分類	必修
授業時間数（時間）	36.0
授業形態	対面
授業の概要	<p>いろいろな事情でいったん職を離れた後、自信をもって再度実社会に入っていくために、アクションリサーチの方法論を用いてワークショップを行い、受講者間で状況への「構えー自覚ー覚悟」を共に形成していきます。共に「構えー自覚ー覚悟」を形成することは、次のステージへの一歩を踏み出すための足場を築くことです。</p> <p>アクションリサーチ入門コースは、3つのパートに分けて実施します。</p> <p>PART-1では、受講生同士で<いま・ここ>の思いを話し合う場を拓くことによってイントロダクションを行います。</p> <p>PART-2では、ワークショップ形式で実業界の人々と本音で話し合う実践演習を行います。その演習を通じて、新しい業界での出発における「立ち向かい方（立ち向かう姿勢）」を形成します。</p> <p>PART-3では、全体のリフレクション（振り返り）を実施し、受講者がこのプログラムを通じて形成した自分自身の姿勢について自覚してきます。</p>
特色とメリット	<p>PART-1からPART-3にかけてリッチピクチャーという道具を使うことで、各自の思いを直接に表現して本音で議論する場を創発します。PART-3ではリッチピクチャーに加え、思いのモデルを用います。</p>
学習目標	<p>それぞれのPARTでの学習目標は以下の通りです。</p> <p>PART-1 各自の思いが十分に表現でき、他の受講者と語り合うことでアクチュアルな自分を実感できたか。</p> <p>PART-2 実業界の人々と本音で話し合うことを通じて実社会の状況に対する姿勢を形成できたか。</p> <p>PART-3 このプログラムを通じて、学んだ経験をグループとして振り返ることで自信をもって次のキャリアのステージに向けたフレキシブルな苗床が形成できたか。</p>

内容	<p>PART-1からPART-3にかけて、リッチピクチャーを用いてワークショップを実施します。</p> <p>PART-1では、キャリアの「はざま（間）」にいる受講者の思いと実感について話し合います。</p> <p>PART-2では、自分のキャリア形成に向けたIT業界で働く「他者」とのアコモデーション（思いの共有）を実施します。</p> <p>PART-3では、リッチピクチャーに加え思いのモデルを使い、このプログラム全体として振り返り、受講者間で学んだ経験を共有します。（PART-1で描いたリッチピクチャーとの比較を含む）</p>
前提条件	